

平成27年11月3日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(1) 班 班長 (柳生 大輔)

開催日時	平成27年11月3日(火) 19時00分～ 20時30分		
地域づくり 組織名	青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会		
開催場所	百合が丘市民センター	参加人数	10名
出席議員	柳生 大輔、川合 滋、吉田 正己、常俊 朋子、山下 登		
	司会者(吉田 正己) 記録者(山下 登) 報告者(常俊 朋子)		

頂いたご意見等

- ・空き家対策条例に関連して、隣家に迷惑を及ぼすものは今のところあまり無いが、台風等で隣家に寄りかかる等のケースは聞き及んでいる。より一層、空き家をなくす対策をお願いしたい。また、地域の景観、美観を損なわないようお願いしたい。
- ・空き家対策について、具体的にどのように進めていくのか。また、危険な物件があれば、どの部署へ言えばいいか。
- ・都市振興税についての説明をお願いしたい。半分くらいは余剰との声があるがどうなのか。
- ・つつじが丘の異議申し立て(諮問1～5号)についての説明をお願いしたい。
- ・市の財政は赤字なのに黒字にみせるのはおかしい。
- ・基金を充実し、目的にあった使い方をすべきではないか。
- ・病院経営は厳しいと聞いている。民営化等の検討をするべきではないか。
- ・病院の人事権は、市長は自分にはないと言っているが本当なのか。
- ・資料の議員提出議案第8号・第9号は、分かりにくい。
- ・議員提出議案10号、1万円削減も分かりにくい。いくらから1万円減か。
- ・議員の夏季・期末手当、基礎となる月額20%増しとの報道はあるが本当か。

平成27年11月20日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(1) 班 班長 (柳生 大輔)

開催日時	平成27年11月20日(金) 19時00分～ 20時30分		
地域づくり 組織名	箕曲地域づくり協議会		
開催場所	箕曲公民館	参加人数	24名
出席議員	柳生 大輔、川合 滋、吉田 正己、常俊 朋子、山下 登		
	司会者(吉田 正己) 記録者(山下 登) 報告者(常俊 朋子)		

頂いたご意見等

- ・議案55号、議案56号並びに8号、9号についての説明をお願いしたい。市の財政状況が厳しいとのことだが、市長・副市長や議員の減額措置はどれ程の事なのか。
- ・固定資産税は実質20%を超える増税だ。議員は何もしていない。本当に財政の事を考えているのか。
- ・政務活動費月額1万円についての説明をお願いしたい。
- ・議員はもっと範を示して欲しい。
- ・市の財政状況がこんなに厳しくなるまで、何故このようになったのか、議会のチェック機能が全く機能していないのではないのか。
- ・合併しなかったという言い訳ばかりに聞こえる。
- ・市の方針が間違っていたのではないのか。
- ・失敗、失政で誰も責任を取らないのはおかしい。
- ・再建団体になった方が、責任がはっきりすると思う。
- ・給料が高すぎる。
- ・市長は地方交付税を減らされていると言っているがどうなのか。
- ・市の説明会はもっと早く知らせてほしい。
- ・地域づくり組織への関わりの強化を望む。
- ・議員提出議案第8号・9号の説明をしてほしい。
- ・夏祭りへの参加者が減少傾向にある。人手が少ない。
- ・名張市への入込み客、多くの人々が来市されるイベントを望む。
- ・空き家対策をどのように考えているか。これは深刻な問題だ。
- ・何年か前の台風の時だったが、警報の取り扱いが伊賀市と違い、戸惑ったことがあった。
- ・通学路の安全確保への配慮をお願いしたい。
- ・道路のセンターラインや右折左折の表示が消えてしまって見えない。危険でもありなんとかならないか。

平成27年11月28日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(1) 班 班長 (柳生 大輔)

開催日時	平成27年11月28日(土) 10時00分～ 11時30分		
地域づくり 組織名	つつじが丘・春日丘自治協議会		
開催場所	つつじが丘公民館	参加人数	34名
出席議員	柳生 大輔、川合 滋、吉田 正己、常俊 朋子、山下 登		
	司会者(吉田 正己) 記録者(山下 登) 報告者(常俊 朋子)		

頂いたご意見等

- ・ 諮問1～5号についての説明をお願いしたい。
- ・ 移管に係る費用等について、あまり理解せず支払った。
- ・ 市はもっと丁寧に説明をすべきではなかったか。9割以上の方は支払い済みだが。
- ・ この度の分担金について、まともな議論はされていないのではないか。
- ・ 諮問1～5号について、なぜ異議申し立てしたのか理解されていない。
- ・ 分担金、条例の根拠は。合法という根拠は。
- ・ 財政問題については何をしてきたのか。政策がまったく見えない。
- ・ 市の自主財源はない。人口減少の中でどのような財源確保をするのか。
- ・ 市の基金がない状況下で、独自課税に至るまで市は何をしてきたのか。
- ・ 市の莫大な借金をどうする。
- ・ 市の借金の金利は。
- ・ 総人件費の抑制は。
- ・ 市の赤字体質の改善策は。
- ・ H14年頃名張市は夕張市になるとよく言われた。この間一体何をしてきたのか。
- ・ 生活は厳しい、年金生活者を含め厳しい生活に追い打ちをかける事はしないでほしい。
- ・ 大阪方面の給与と比較して名張市は安い。
- ・ 集合住宅等の家賃の値上げも聞いており心配だ。
- ・ 議会はなにもしていないと感じる。
- ・ 議会の在り方も疑問。
- ・ 病院事業会計についての説明をお願いしたい。
- ・ 市立病院の今後はどのように考えているか。
- ・ 観光については香落溪・美旗古墳群・夏見廃寺跡、様々あるが活用されていないのでは。
- ・ 行政に対する不満は数多くある。

平成27年12月12日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(1) 班 班長 (柳生 大輔)

開催日時	平成27年12月12日(土) 19時00分～ 20時45分		
地域づくり 組織名	蔵持地区まちづくり委員会		
開催場所	蔵持公民館	参加人数	16名
出席議員	柳生 大輔、川合 滋、吉田 正己、常俊 朋子、山下 登		
	司会者(吉田 正己) 記録者(山下 登) 報告者(常俊 朋子)		
頂いたご意見等			
<ul style="list-style-type: none">・美旗のゲートボール場に3,800万円もの屋根をつける必要性がわからない。赤字財政の市として必要か疑問。伊賀市にある四カ所のゲートボール場には屋根はない。・市内各地の道路事情等、資金は必要なところへ有効に使うべき。・武道館からの道路(市道赤坂夏見橋線)はH17に完成と聞いていたが、進展はない。日の目を見ずに終わりそうだ。・議員として市政をしっかり見ていないのか。・病院の退職引当金は。・都市振興税、三地区の説明会では、市を赤字団体にした方が良いとの意見があった。・20%増の固定資産税、議員として、何も考えていないのか。・議員報酬10%を否決、5%を可決、何を考えているのか。・議員報酬50%削減を訴えた議員もいる。・議員自ら、身を切る考えはないのか。・固定資産税の20%増は厳しい。・議員は何回議会にでる。日当が良い。・市民に対して喜ばれることを。・非常事態宣言中、報酬ランクはトップクラス。高い。・政務活動費はいくらか。何に使っているのか。・身の丈にあった予算を。足らなくなったら税を上げるでは困る。・全国で例が無い。こんなことばかりでは、企業はこない、家は建たない、益々じり貧になる。・抜本的な改革を。・市の財政が、何故こうなったか、どんな解決策を講じてきたのか説明してほしい。・市民ばかりを痛めつけている。・二元代表の意味を全く理解していない。			

- ・ 斎場問題も議員として責任を感じていないのか。
- ・ 議員と市民との感覚に、大きなズレがある。
- ・ 市の実質公債費比率 17%の改善は。
- ・ 赤字会社の社員という意識を。
- ・ もう一度、報酬削減を。
- ・ 借金は減るのか。
- ・ 議会の責任は大きい
- ・ 市は不安をあおっている。
- ・ 少子化、高齢化、10年先が心配。人が増える方法をなぜ考えない。
- ・ 10万人都市を言う人がいるが。
- ・ 増税、やり方はダメ、人が増える策を。
- ・ 議員は市民の声をバックに話しているのか。
- ・ 市民生活は厳しい。
- ・ 年金生活者が多い。
- ・ 良い話をしてほしい。
- ・ 議員は道路の交通量や夏の草刈り等、もっと市民生活をみるように。
- ・ 市民生活をみる議員活動を。
- ・ 市民の心が豊かになるような活動を。

平成27年11月10日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(2) 班 班長 (福田 博行)

開催日時	平成27年11月7日 (土) 17時30分～20時10分		
地域づくり 組織名	中央ゆめづくり協議会		
開催場所	名張市防災センター	参加人数	21名
出席議員	福田 博行、三原 淳子、幸松 孝太郎、富田 真由美、阪本 忠幸		
	司会者 (阪本 忠幸) 記録者 (幸松 孝太郎) 報告者 (三原 淳子)		

頂いたご意見等

1. 9月定例会の報告について

- ・議案第52号名張市空家等対策の推進に関する条例の制定について、名張市の空き家について、どのような活用や流通を考えているのか。また、適切な管理は行われているのか。
- ・議案第57号名張市市税条例の一部を改正する条例の制定について、都市振興税の期限はいつまでなのか。
- ・東大和西三重エリアにおける訪日外国人向け観光資源の開発に要する経費について、名張市への訪日観光客の数は。
- ・新田区所有のゲートボール場を近隣施設の利用者が荒天時の待機所として活用するための、屋根設置に係る経費について事業内容は。

2. その他 (要望事項)

- ・一連の斎場問題で、9,000万円の和解が議会で承認されているが、今までの経過は。
- ・合併しなかった場合、合併特例債がないことは説明で聞いたが、青山町、太郎生地区、との合併の手もあった。その経過は。
- ・固定資産税を上げる要因でもある市立病院の赤字問題をどのように考えているのか。
- ・ゆめづくり協働事業による交付金が、3,000万円から1,500万円になっている。何とか元のようにしてほしい。
- ・この議会報告会の構成メンバーはどのように決めているのか。
- ・9月定例会の開会日に2人しか質問をしていないが、他の議員は質問をしないのか。
- ・中央ゆめづくり協議会に対して、どういうイメージを持っているのか、来ている議員の考え方を聞きたい。

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(2) 班 班長 (福田 博行)

開催日時	平成27年11月21日 (土) 13時30分～15時25分		
地域づくり 組織名	桔梗が丘自治連合協議会		
開催場所	桔梗が丘公民館	参加人数	18名
出席議員	福田 博行、三原 淳子、幸松 孝太郎、富田 真由美、阪本 忠幸		
	司会者 (阪本 忠幸) 記録者 (幸松 孝太郎) 報告者 (三原 淳子)		
<p>頂いたご意見等</p> <p>1. 9月定例会の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案第53号名張市国津財産区管理会条例の制定について、昭和29年に合併して名張市ができたが、それから60年経って市は赤字と言っているのに、財産区はいらないのではないか。 ・議案第57号名張市市税条例の一部を改正する条例の制定について (都市振興税について) <p>① 期限について</p> <p>② 都市振興税の0.3%は、市民の負担になるが議会はどのように考えているのか。</p> <p>③ 議会の判断は重い。議会として、市民への説明が必要であったが、広聴会はしたのか。市は、3か所の説明会を開催したが、少ない。</p> <p>④ このままいけば夕張になる。議会は、どのようにチェックしてきたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員提出議案第8号名張市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について、議員の考え方を聞きたい。 ・議案第71号名張市国民健康保険特別会計について、黒字分を市民に分配できないか。 <p>2. その他 (要望事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘地区の空家対策、商店街活性化の対策について、議員から意見を聞きたい。 ・議員として、認知症に対する新たな仕組みを考えてほしい。 ・桔梗が丘西の子どもたちの通学路について ・桔梗が丘南の下水道処理施設の撤去及び管理について ・桔梗丘高校の跡地利用について 			

平成27年11月30日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(2) 班 班長 (福田 博行)

開催日時	平成27年11月28日 (土) 19時30分～21時00分		
地域づくり 組織名	赤目まちづくり委員会		
開催場所	赤目公民館	参加人数	23名
出席議員	福田 博行、三原 淳子、幸松 孝太郎、富田 真由美、阪本 忠幸		
	司会者 (阪本 忠幸) 記録者 (幸松 孝太郎) 報告者 (三原 淳子)		
頂いたご意見等			
1. 9月定例会の報告について			
・ 議員提出議案第11号名張市市議会規則の一部を改正する規則の制定について、タブレットの導入の経緯は。			
・ 議員提出議案第15号防災対策の充実を求める意見書の提出について、子どもたちの防災訓練は。			
・ 病院事業会計が赤字であることについて			
2. 平成27年11月臨時会について			
・ 名張市斎場問題控訴の9,000万円和解金について			
3. その他 (要望事項)			
・ 防災訓練における小中学校との連携について			
・ 地方創生予算の観光関係5,000万円と空家関係の1,000万円の活用について			
・ 赤目駅のステーショントイレについて			
・ 赤目地域のコミュニティバスについて			
・ 高齢者や子どもの福祉施策における個人情報の取り扱いについて			

平成27年12月14日

平成27年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(2) 班 班長 (福田 博行)

開催日時	平成27年12月13日 (日) 13時30分～15時00分		
地域づくり 組織名	名張地区まちづくり協議会		
開催場所	名張公民館	参加人数	15名
出席議員	福田 博行、三原 淳子、幸松 孝太郎、富田 真由美、阪本 忠幸		
	司会者 (阪本 忠幸) 記録者 (幸松 孝太郎) 報告者 (三原 淳子)		

頂いたご意見等

1. 9月定例会の報告について

- ・議案第57号名張市市税条例の一部を改正する条例の制定について

- ① 都市振興税導入における増収額は。
- ② 都市振興税の今後は、再度税率を上げることがあるのか、都市振興税の撤廃は可能か。
- ③ 固定資産税だけでなく、市民税などを3分の1ずつ上げる方法はなかったのか。
- ④ 市の説明会の時に、市長は交付税の見込みが違ったと言っているがどうなのか。
- ⑤ “合併すればよかった” というようなことのないようにしてほしい。

- ・議案第59号財産の取得について

水槽付き消防ポンプ自動車の購入について

2. その他 (要望事項)

- ・待機児童対策について
- ・新システムの子育て支援について
- ・名張市の政策で、平均年齢が若くなる方法は。
- ・都市振興税問題で、合併した場合としなかった場合について、特に合併しなかった点でのメリットは。
- ・名阪国道が出来て、雇用が出来たが、名張市でもっと雇用出来るようにしてほしい。
- ・人口が減らないように、議員はがんばってほしい。
- ・議員の定数を地域と同じ15名にしてはどうか。
- ・議員報酬をもらっているが、今の議員は市長のイエスマンと違うのか。

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(3) 班 班長 (永岡 禎)

開催日時	平成 27 年 11 月 16 日 (日) 19 時 00 分～20 時 30 分		
地域づくり 組織名	薦原地域づくり委員会		
開催場所	薦原公民館	参加人数	14 名
出席議員	永岡 禎、細矢 一宏、豊岡 千代子、柏 元三、足立 淑絵		
	司会者 (豊岡 千代子) 記録者 (柏 元三) 報告者 (足立 淑絵)		
<p>頂いたご意見等</p> <p>1、固定資産税が 2.1%超過課税されるが、市民への説明が十分ではない。 来年の課税時期には市民が喧しくなる。3 回の説明も不十分だった。 市長は説明責任を果たしていない。 市長は超過課税を当分の間としているが、期間は定めているのか。 仮に 5 年間とした場合、6 年以降好転の見込みはあるのか。</p> <p>2、議会だよりに「超過課税」を詳しく載せるべきだ。 超過課税は%で示すのではなく、例をあげて金額で示してほしい。 8 億強のお金はどこに使われるか見えない。 今回の議会報告の目玉は超過課税だから、超過課税に賛成意見、反対意見はどのような議論があったのか、議事録を読まなくても分かるような資料を議会報告会で提供すべきだ。</p> <p>3、超過課税導入によって市長が言うように、5 年後に名張市は飛躍的に発展できるのか。</p> <p>4、名張市職員の給与カットをしているが、病院の医療職にも適用しているのか。</p> <p>5、滝之原の牛舎経営者に 9,000 万円支払うのはどういうことなのか。</p> <p>6、小学校無しに地域の生活文化は考えられない。学校統合は進めるのか。</p> <p>7、農家はただでさえ存続が難しく激減している。農家を存続させ自然景観を守るために、農家の固定資産税は考慮して欲しい。</p> <p>8、山村集落では後継者がなく、住人が途絶えた廃屋が多い。廃屋も空き家条例の対象にしてほしい。</p>			

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議員 様

(3) 班 班長 (永岡 禎)

開催日時	平成 27 年 11 月 22 日 (日) 19 時 00 分～20 時 30 分		
地域づくり 組織名	すずらん台町づくり協議会		
開催場所	すずらん台市民センター	参加人数	11 名
出席議員	永岡 禎、細矢 一宏、豊岡 千代子、柏 元三、足立 淑絵		
	司会者 (豊岡 千代子) 記録者 (柏 元三) 報告者 (足立 淑絵)		
頂いたご意見等			
<p>1、水槽付き消防ポンプ車を購入しているが購入資金は計画的に積み立てているのか。</p> <p>2、三重県から移管された市道の維持費は市が払うのか。</p> <p>3、固定資産税が 21%増税されるが、なぜ増税しなければならない状態になったのか。</p> <p>4、5年間の増税がなければ夕張みたいになると言う。何をやっていただと思う。</p> <p>5、議会報告会の資料が理解できない。何に特化しようとしているのか、どこに重点を置こうとしているのか。報告を聞いた市民が「何を考え」「どう行動すべきか」判断できるような資料でなければならない。</p> <p>6、議会報告会の資料に市民が知りたい情報が詳しく説明されていない。市民サイドに立った説明資料を用意すべき。</p> <p>7、超過課税に関する市の説明は「説明不足」というよりも「誤魔化しの説明」である。</p> <p>8、固定資産税を上げたら空き地は草刈りをしなくなる等、何が起こるか想定しているのか。</p> <p>9、すずらん台に配布された防災無線が足りない。すずらん台には4区あるが3台しかなく、1区が不足している。(他に小学校に1台、市民センターに1台)</p> <p>10、議員報酬を5%カット、政務活動費を1万円減じて、議員在任期間の削減はいくらなのか。</p> <p>11、政務調査費は不要ではないのか。タブレットが何故必要なのか。</p> <p>12、行政は各地域のヒアリングをするが、重要性で差別化しないで一律に予算を削減する。予算を一律に減じるのではなく、活動内容を評価して残す事業と廃止する事業を仕分けして欲しい。</p> <p>13、滝之原地区がモンキードックを使って有害獣を追い出したら、すずらん台に出没するようになった。名張市全体を対象にした対策を考えて欲しい。</p> <p>14、防災無線が足りない。命に係わることだからすぐに対応して欲しい。</p>			

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(3) 班 班長 (永岡 禎)

開催日時	平成 27 年 11 月 29 日 (日) 19 時 30 分～21 時 00 分		
地域づくり 組織名	美旗まちづくり協議会		
開催場所	美旗市民センター	参加人数	14 名
出席議員	永岡 禎、細矢 一宏、豊岡 千代子、柏 元三、足立 淑絵		
	司会者 (豊岡 千代子) 記録者 (柏 元三) 報告者 (足立 淑絵)		
<p>頂いたご意見等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、マイナンバー通知を受け取り拒否したらどうなるのか。 国が決めたマイナンバー制度の経費に市税を使うのか。 2、ふるさと納税の増加とあるが、どの程度増加したか。 3、市長、副市長の減額に比べて、議員報酬は 10% 減が否決されて、5% 減が可決された。30% 減が議論されてしかるべきなのに、議員報酬の決め方に疑問がある。議員報酬だけでなく議員定数も議論すべき。 4、牛舎地問題は 99.9% 前市長の責任と認識しているが、議会の議決がなければ承認されなかったはず。さらに 9,000 万円の和解金を支払うに際し、(牛舎地買収を議決した) 当時の議員の責任は問われないのか。 5、空き屋問題は深刻である。ピンチをチャンスに替える知恵を絞るべき。 6、伊賀南部環境衛生組合職員の退職金に、なぜ名張市が負担金をださなければならないのか。 7、ふるさと納税はいくらか。滝之原小学校の跡地有効活用事業など使われた 1 億 2 千万円が国の補助金など、このような説明書では何もわからない。市民に分かりやすい説明書にすべき。 8、長野県小布施町の町長の話をつい今しがた聞いてきた。合併しなかった町だ。民間企業経営者出身の町長が就任後 3～4 年で、多額の赤字体質財政を黒字体質に変身させた。古い行財政体質を時代に合った体質に改めるべきだ。 9、市の財政が厳しい時、市政運営の片方の責任者である議会は心して今以上に働くべきだ。議員は視察調査に行ったら、市民に報告すべきだ。公金を使って行くのだから、その成果を市民に示すのが当然だ。 10、市長の退職金を減額する条例を議会から出せないか。 11、市立病院の医療収益はどれくらいか？ 			

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(3) 班 班長 (永岡 禎)

開催日時	平成 27 年 12 月 13 日 (日) 19 時 30 分～21 時 00 分		
地域づくり 組織名	錦生自治協議会		
開催場所	錦生公民館	参加人数	15 名
出席議員	永岡 禎、細矢 一宏、豊岡 千代子、柏 元三、足立 淑絵		
	司会者 (豊岡 千代子) 記録者 (柏 元三) 報告者 (足立 淑絵)		
<p>頂いたご意見等</p> <ol style="list-style-type: none"> 税金をどんどん使って、足りなくなれば市民に増税を求める。そのようなやり方は素人のやること。 法人、山林、田畑の固定資産税はどうなるのか。何も知らされない。 財政不足になる前に、行政と議員はどれだけ汗をかいたのか。観光客を呼び込む施策など、どれだけの努力をしたか知らせて欲しい。 年金は減る、税金は上がる。収入が少ない中でやることに強弱をつける議論をして欲しい。 固定資産税を上げるに際し、議会ではどのような議論がなされたのか。上げるにしても、各地区へ出向くとか、市役所に集まれとか、市民の声を聞く姿勢が無いのが残念。 議員は、財源不足について市民にどれだけ説明したか。 まず市から説明があって、市民が理解した上で (増税の話を) 前に進めるべきだ。「ふれあい」の説明会に行ったが、市民は 60 名足らず、その中で議員が 10 名ほどか。市長は説明不足でわからない。なぜ 15 地域を回らないのか。議会が議決したのは安易すぎる。市の改革努力は全く見えない。 5 年間の増税は仕方が無いから賛成するが、増税するからには 5 年後はどうなるのか。これから 5 年間のビジョンを明確にして、市民に説明する義務がある。議員は市長にそれをさせるべきだ。 ゆめづくり協働事業は地域活性化に大きく貢献している。これが半分に減らされた。地域を元気にする予算だ。来年は 3,000 万に戻すよう議会が頑張ってもらいたい。 議員の活動が全く見えない。行政改革に真剣に取り組んで欲しい。議員報酬 5% カットなんて冗談じゃない。「名張市は一度破産して出直した方が良い」と言う声もある。破産したぐらいの気持ちで取り組むべきだ。 「きのこの里」のキノコを錦生赤目小学校の給食に供給している。これを名張中に広めてほしい。生産拡大には 200～300 万円の設備投資が必要。 			

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(4) 班 班長 (吉住 美智子)

開催日時	平成 27 年 11 月 17 日 (土) 19 時 00 分～ 20 時 30 分		
地域づくり 組織名	ひなち地域ゆめづくり委員会		
開催場所	比奈知公民館	参加人数	13 名
出席議員	吉住 美智子、浦崎 陽介、森岡 秀之、田北 利治		
	司会者 (浦崎 陽介) 記録者 (森岡 秀之) 報告者 (田北 利治)		
<p>頂いたご意見等</p> <p>○議案 5 2 号関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富貴ヶ丘第一期 50 年前の造成で 8 5 0 区画、住居 6 5 0 戸があり、当時、建築基準が無かったため、空き家、空き地が 1 5 0 戸ある。空き地の木の伐採をしたら、不法侵入で訴えられそうになった。空き家だけでなく、空き地管理の条例の強化や、各地区の環境美化の問題はどのように対処しているのか。自治会の強制力で排除したい。 ・ 地区内空き地の樹木 (ニセアカシヤ) の倒木で通学路通行止めとなり、自治会で対処した。 ・ 地区内梅ノ木池の近隣の樹木 (ニセアカシヤ) の対策。 ・ 富貴ヶ丘三期は自治会で対応しているが、対策が難しい。 ・ 住宅地隣接の耕作放棄地についての対応が難しい。 <p>○諮問 1 号～ 5 号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ つつじヶ丘地区の問題に鑑み、富貴ヶ丘も 3 年後に移管があり、対応策が難しい。 <p>○議員提出議案第 8 号関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報酬削減は分かったが定数削減の話は無かったのか。例えば 1 5 議席にするなど。 ・ 職員数の削減の話は無いのか。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲートボール場の屋根について、各地区の運動場には付けないのか。 ・ 無差別テロに対しての名張市の取り組みは。 ・ 名古屋であった、いじめからの自殺に繋がるような案件は無いのか。 ・ 比奈知郵便局のところに歩道橋の設置を検討して欲しい。 			

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議長 様

(4) 班 班長 (吉住 美智子)

開催日時	平成 27 年 11 月 23 日 (月) 13 時 30 分～ 15 時 00 分		
地域づくり 組織名	川西・梅が丘地域ゆめづくり委員会		
開催場所	梅が丘市民センター	参加人数	13 名
出席議員	吉住 美智子、浦崎 陽介、森岡 秀之、田北 利治		
	司会者 (浦崎 陽介) 記録者 (森岡 秀之) 報告者 (田北 利治)		
<p>頂いたご意見等</p> <p>○議案 57 号関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自課税の市民説明会に出席したが、値上げありきの説明であった。平成の大合併をしなかったのが原因、お金が無くなったから市民から徴収するのは疑問、5年後も継続するのではと思う。もっと多くの会場で市は、説明会を開くべきだし、多数決の原理だけでは、駄目である。 <p>○議案 66 号関係<教育費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の耐震化工事は進んでいるが、エアコンの取付や洋式トイレ等の整備についてはどのように考えているのか。 <p>○議案 74 号関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院はもっと儲けること考えるべき、医局ありき内容で改革すべき、透析や人間ドッグをアピールするべき。入院した時、医師・看護師は非常に良かったし機器もよかった。 <p>○議員提出議案第 8 号関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員報酬、職員給与は、高すぎる。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆめづくり交付金 100 万円の 15 地区均等配分は疑問、事業仕分けをして金額配分をして欲しい。もっと防犯に活用したい。 ・先般、実施した避難訓練は昨年と比べて低調であった、平日に、学校と同時開催を。また、デジタル簡易無線は平日も在宅者が使えないと意味がない。 ・梅が丘小学校で 200 名を想定した防災訓練を、教室も利用して実施したい。 			

平成 27 年度 議会報告会報告書

名張市議会議員 様

(4) 班 班長 (吉住 美智子)

開催日時	平成 27 年 12 月 5 日 (土) 9 時 00 分～ 10 時 40 分		
地域づくり 組織名	国津地区地域づくり委員会		
開催場所	くにつふるさと館	参加人数	19 名
出席議員	吉住 美智子、浦崎 陽介、森岡 秀之、田北 利治		
	司会者 (浦崎 陽介) 記録者 (森岡 秀之) 報告者 (田北 利治)		
<p>頂いたご意見等</p> <p>○議案 5 2 号関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の調査を依頼されたが、空き家の定義が分からない。地区内に 3 戸の危険な空き家がある。 <p>○議案 5 5 ～ 5 6 号関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長等の期末手当の減額について理解した。 <p>○議員提出議案第 1 0 号〈政務活動費〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自課税の協力を 5 年間求めているのに、政務活動費減額が議員の任期中迄はおかしい。 <p>○議員提出議案 1 4 号〈請願採択による意見書〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見書の一部朗読 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的機能直接支払制度を国津地区でも導入して努力しているが、中山間地域等直接支払制度は 5 年間の縛りがある。 ・獣害被害が多く、防止柵の申請に資料が多く受理してもらえなかった。 ・サルの被害も多く、地域内に 4 0 ～ 5 0 頭はいる。畑だけではなく、屋敷の中まで侵入し人にまで被害が及ぶ。対策について、宇陀市との連携もして欲しいし、東海農政局と近畿農政局との連携で対策を取って欲しい。伊賀市のような方法を導入できないのか。 ・ボートピア (瀬古口) のような企業をもっと名張市へ誘致を。 ・バイオマスばかり補助しないで林業事業に力を入れて欲しい、間伐材をマルタピアへ搬入しても赤字である。トンあたりの補助金を戴いても日当も出ない。 ・国津小学校廃校後、ジャパングルメの建物や緑地の管理はどこがするのか。 ・県道蔵持霧生線 (杉坂峠) の整備について要望書も提出してあるが、県へもっと要望をして欲しい。 			